

福井県文書館資料叢書15

福井藩士履歴

7

子弟輩



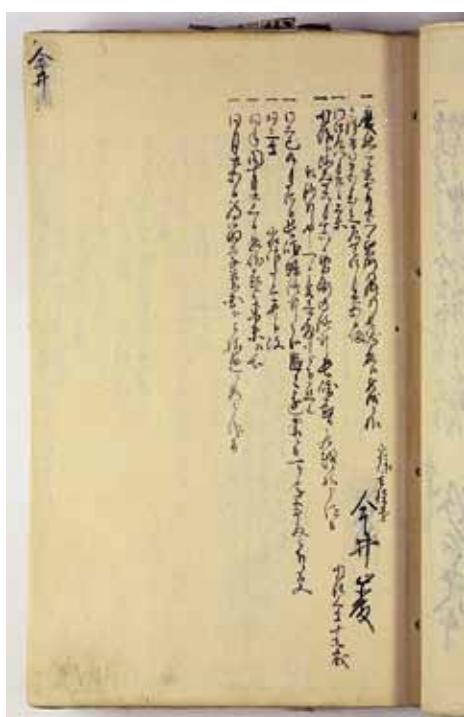


1 「子弟輩 イハニホトチヲ  
ワカヨタツネナムウ」  
(表紙)

2 「子弟輩 ノクヤマケフコ  
テアサキユミシユヒモセ  
ス」(表紙)

3 「子弟輩 剥札」(表紙)

1~3 松平文庫 福井県立図書館保管



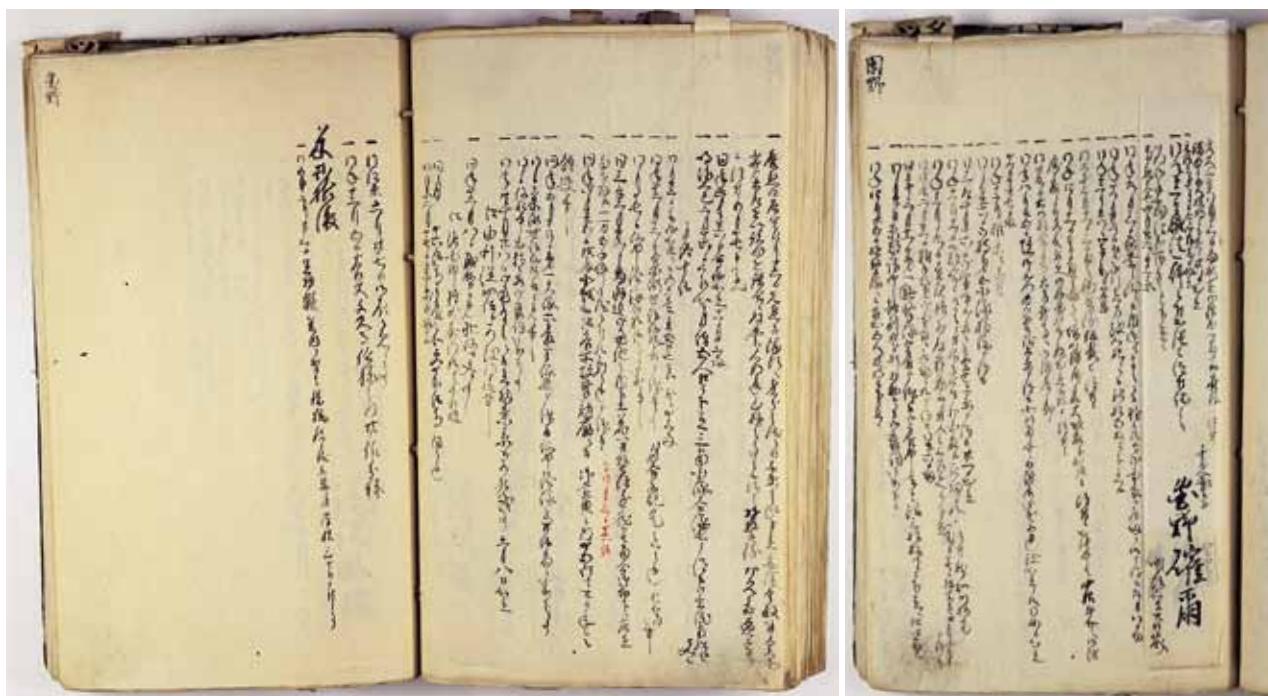
4 「子弟輩」今井巖

松平文庫 福井県立図書館保管



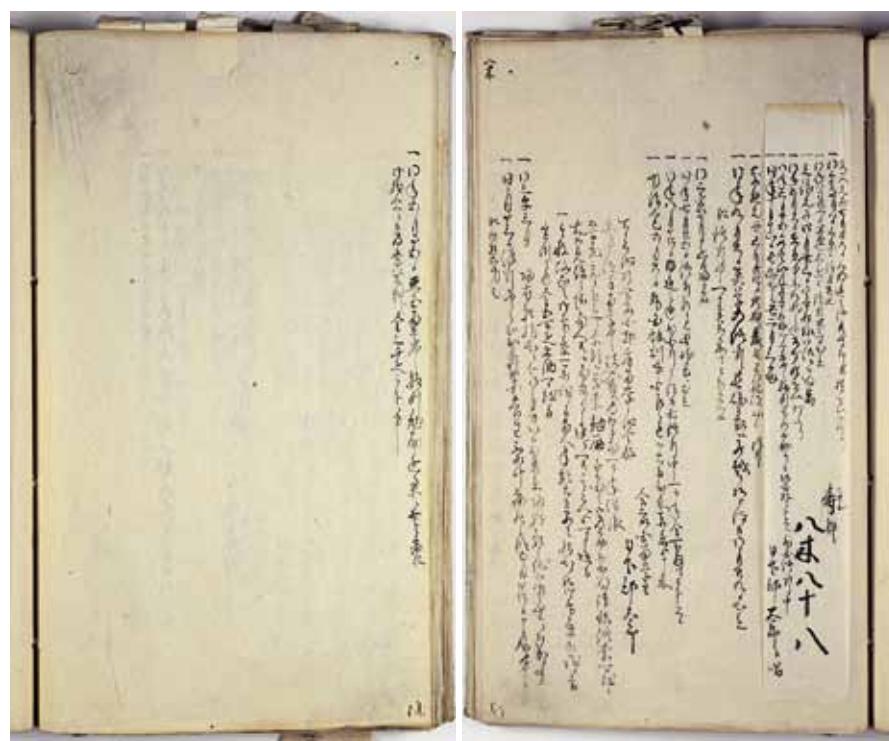
5 「子弟輩」長谷部卓爾

松平文庫 福井県立図書館保管



6 「子弟輩」 団野確爾

松平文庫 福井県立図書館保管



7 「子弟輩 剥札」 八木八十八（日下部太郎）

松平文庫 福井県立図書館保管

## 凡例

- 一、本巻は、福井県文書館資料叢書の第一五冊目であり、『福井藩士履歴』の第七冊目である。
- 一、本書の原本は、福井県立図書館に保管されている「松平文庫」のなかの「子弟輩」である。「子弟輩」は幕末の激動期に登用された藩士子弟の履歴であり、「イヽウ」、「ノヽス」、「子弟輩剥札」で構成されている。
- 一、本巻に掲載された藩士には既刊叢書と重複する人物もあるがそのまま掲載した。
- 一、資料の利用に資するため、巻末に参考資料を付した。
- 一、編集にあたっては次のように取り扱つた。
- (1) 原本の藩士名には貼紙・訂正・朱書などがあるが、次のように取り扱つた。
- ・見出しの藩士名は現役最後の名前を示した。
  - ・改名は藩士名に付されているもののみを、原則として古い順に並べて見出しの藩士名の下に記した。
  - ・続柄など名前以外の記載については名前の下に記した。
- (2) 柱は、原則としてそのページの最初の段落における藩士の姓を示した。
- 一、翻刻にあたっては、原本の体裁にそよう努めたが、読みやすくするために、また検索の便宜を図るため、次のように取り扱つた。
- (1) 使用字体は原則として常用漢字を用い、異体字は原則として正字に改めた。また変体仮名や合字は通常の仮名に改めたが、次に掲げるような仮名・俗字・慣用字句は残した。
- 躰（体）　　斗（ばかり）　　ぢ（より）　　而已（のみ）　　而（て）  
　　江（え）　　者（は）　　与（と）　　茂（も）
- (2) 全文にわたつて読点をつけ、あわせて文意が通じないものには（マヽ）などの傍注を付した。また明らかな誤字・脱字は訂正したものもある。
- (3) 欠損・虫損等によつて文字が判読できない場合には、□や――で示した。

(4) 原本の平出・闕字などはすべて省略した。

(5) 追記・訂正など朱書きはそのことを断らずに、適宜本文に反映した。

一、本書には、現在からみると基本的人権に関わる歴史的事象も含まれているが、地域の歴史的事実を正しく理解するために原文をそのまま翻刻することを原則とした。本書は人権尊重をめざし、史実にもとづく研究を進める立場から刊行するもので、この趣旨を理解し、利用していただきたい。

一、翻刻にあたっては田原健子氏（福井県文書館運営懇話会委員）が筆耕した。校合・編集は当館職員が行つた。

一、資料の所蔵者である松平宗紀氏、筆耕に多大なご協力をいただいた田原健子氏に深く感謝申し上げる。

## 目 次

### 口 絵

### 凡 例

一 子弟輩	イハニホトチヲワカヨタツネナムウ	.....
二 子弟輩	ノクヤマケフコテアサキメミシエヒモセス	.....
三 子弟輩	剥札	.....

107 59 1

明治大学文学部准教授

野尻泰弘

解説  
参考資料

## 細目次





川村正太郎	河合弥藤太	内海元策	ウ	121
川崎良精	河崎山十郎	成瀬八三郎	ナ	121 120
河崎山十郎	鰐江左平次	中山万四郎	ツ	120
鰐江左平次	加藤万三郎	恒岡斧吉	タ	120 119 119
加藤万三郎	吉樹源助	武田庫次郎	ヨ	118
桑島小三郎	八木八十	高久将太郎	ヤ	118 118 117
斎藤源九郎	八木次郎吉	田辺錫	ク	117 117 117
酒井良吉	山田七之助	八木三郎	ノ	116
酒井健次郎	馬淵玄亀	下山惣十郎	メ	121
佐々木泰介	皆川徹雄	シ	サ	121
斎藤源九郎	毛受勝助	ス		121
酒井良吉	須崎英吉	ス		124 124
酒井健次郎	鈴木郁郎	工		124 123
佐々木泰介	榎並猪十郎	シ		123
斎藤源九郎	榎並鋪馬	ス		127 127
酒井良吉	須崎英吉	ス		128 128

口 絵

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1 | 「子弟輩<br>イハニホトチヲワカヨタツネナムウ」（表紙）    |
| 2 | 「子弟輩<br>ノクヤマケフコテアサキユミシエヒモセス」（表紙） |
| 3 | 「子弟輩 剃札」（表紙）                     |
| 4 | 「子弟輩」今井巖                         |
| 5 | 「子弟輩」長谷部卓爾                       |
| 6 | 「子弟輩」団野確爾                        |
| 7 | 「子弟輩 剃札」八木八十八（日下部太郎）             |
| 8 |                                  |